

自治労賃金実態調査 自治体個票の見方

賃金実態調査への回答をもとに自治体ごとに集計結果をまとめた帳票（Excel ファイル）を作成しています。

帳票には [自治体帳票]、[分布表] の2つのシートがあります。

[自治体帳票] では、自治労全体や同じ団体区分と比べた自治体の賃金水準について把握することができます。

[分布表] では、自治体内での年齢や採用遅れ、また、給料のバラツキを把握することができます。

本資料にあるポイント、留意点を参照しながら活用してください。

【活用時の注意のお願い】

職種、年齢によっては該当者数が1人など、少ないケースがあります。

その場合、個人の賃金になりますので、単組内での活用時にはご注意ください。

回答者の構成

自治体での回答者数と構成を確認できます。

[自治労計]、[団体区分計] の回答者構成も掲載しています。平均賃金を比べるときには、年齢などの回答者の構成に違いがないか、確認しておく必要があります。

シート [自治体帳票] 1ページ

自治労賃金調査（2023年5月実施）結果概要

都道府県名 ○○県
自治体名 ○○市

この結果概要は、2023年5月に自治労が実施した「自治労賃金実態調査」への回答をもとに作成されています。なお、性や年齢が無回答であったり、賃金の計算があわないなど、回答に不備のあった調査票は集計のさいに除外されています。

また、表中において、-は該当するデータが存在しないことを示します。

なお、2021年の欄には、前回実施（2021年）の調査に回答があった自治体のみについて掲載しています。

回答者の構成	1ページ
賃金費目の構成	
(1) 一般行政職	2ページ
(2) 現業職・保育職・看護職・交通職	3ページ
パーシェ指数	4ページ
一般行政職の賃金	
(1) 自治労計などとの比較	5ページ
(2) 2021年との比較	6ページ
(3) 男女の比較	7ページ
職種間の比較（一般行政職、現業職、保育職、看護職、交通職）	8ページ
現業職の賃金	
(1) 自治労計などとの比較	10ページ
(2) 2021年との比較	11ページ

自治体での集計対象となっている回答者数です

●○○市の賃金調査への有効回答数

		一般行政職		現業職	保育職	看護職	交通職	合計
		男性	女性					
○○市	2023年	200	100	100	100	0	0	400
	2021年	200	100	100	100	0	0	400

●現業職、看護職、交通職の構成（%）

		現業職の業務				看護職の採用時資格区分			
		清掃	学校給食	学校用務	その他	看護師	助産師	准看護師	保健師
○○市	2023年	7.9	25.0	18.8	48.3	-	-	-	-
	2021年	7.9	25.0	18.8	48.3	-	-	-	-
中核市職計		33.3	18.7	13.8	34.2	83.7	1.6	0.2	14.4
自治労計		26.1	17.0	10.9	46.0	86.7	3.1	0.8	9.3

		交通職の業務						
		事務・技術	バス運転手	地下鉄運転士	地下鉄車掌	地下鉄駅務員	路面電車運転士	技工
○○市	2023年	-	-	-	-	-	-	-
	2021年	-	-	-	-	-	-	-
中核市職計		13.0	39.1	0.0	0.0	0.0	43.5	2.9
自治労計		13.9	30.5	14.0	4.1	17.9	2.7	13.9

●回答者の構成

		性別構成（%）		平均年齢（歳）	平均勤続年数（年）	大卒以上比率（%）
		男性	女性			
一般行政職	○○市 2023年	65.3	34.7	37.8	13.5	67.6
	2021年	65.3	34.7	37.8	13.5	67.6
2023年男性		-	-	35.3	12.5	54.7
2023年女性		-	-	35.0	12.9	35.0
中核市職計		66.3	33.7	38.2	13.4	74.6
自治労計		66.6	33.4	38.6	13.9	70.3

回答者数の構成です。自治体の実際の組合員の構成とのズレが大きくないか、[自治労計] や [団体区分計] と極端な相違がないか、確認します。

賃金の平均額、所定内賃金に対する比率

〔自治労計〕や〔団体区分計〕の平均賃金と比べることで、金額の差や構成の違いがわかります。
 平均値であるため平均年齢が高いと給料は高くなります。比較のさいには回答者構成の違いに注意してください。

【賃金の費目構成：一般行政職】

〇〇市での構成（平均値）				2023年（今回）						2021年（前回）					
				一般行政職		（うち男性）		（うち女性）		一般行政職		（うち男性）		（うち女性）	
				（円）	（％）	（円）	（％）	（円）	（％）	（円）	（％）	（円）	（％）		
給料（調整額含む）				286,083	92.7	288,125	91.5	282,238	95.0	286,083	92.7	288,125	91.5	282,238	95.0
地域手当				1,692	0.5	1,636	0.5	1,789	0.6	1,692	0.5	1,636	0.5	1,798	0.6
初任給調整手当				10	0.0					10	0.0	11	0.0	9	0.0
給料+地域手当+初任給調整手当				287,785	93.2	289,761	92.0	284,027	95.6	287,785	93.2	289,773	92.0	284,044	95.6
扶養手当				8,997	2.9	12,125	3.8	3,109	1.0	9,977	2.9	12,125	3.8	3,109	1.0
住居手当				6,548	2.1	7,477	2.4	4,800	1.6	5,548	2.1	7,477	2.4	4,800	1.6
管理職手当				438	0.1	525	0.2	273	0.1	438	0.1	525	0.2	273	0.1
特殊勤務手当				336	0.1	309	0.1	388	0.1	336	0.1	309	0.1	388	0.1
所定内賃金（通勤手当除く）				304,104	98.5	310,209	98.5	292,614	98.5	304,104	98.5	310,209	98.5	292,614	98.5
通勤手当				4,670	1.5	4,745	1.5	4,529	1.5	4,670	1.5	4,745	1.5	4,529	1.5
所定内賃金（通勤手当含む）				308,773	100.0	314,953	100.0	297,143	100.0	308,773	100.0	314,953	100.0	297,143	100.0
時間外勤務手当				32,379	10.5	33,459	10.6	30,346	10.2	32,379	10.5	33,459	10.6	30,346	10.2
休日勤務手当				479	0.2	533	0.2	378	0.1	479	0.2	533	0.2	378	0.1
宿日直手当				173	0.1	201	0.1	120	0.0	173	0.1	201	0.1	120	0.0
夜勤手当				36	0.0	39	0.0	30	0.0	36	0.0	39	0.0	30	0.0
その他手当				620	0.2	766	0.2	345	0.1	620	0.2	766	0.2	345	0.1
給与支給総額				342,460	110.9	349,952	111.1	328,362	110.5	342,460	110.9	349,952	111.1	328,362	110.5

所定内賃金に占める給料や地域手当等の比率が表示されています。

※各費目の構成比は、所定内賃金（通勤手当含む）を100としたときの比率。

自治労計などでの構成（平均値）				自治労計						中核市職計					
				一般行政職		（うち男性）		（うち女性）		一般行政職		（うち男性）		（うち女性）	
				（円）	（％）	（円）	（％）	（円）	（％）	（円）	（％）	（円）	（％）		
給料（調整額含む）				292,785	89.0	297,678	88.1	283,022	90.8	291,028	89.7	296,311	88.7	280,645	91.7
地域手当				11,835	3.6	11,951	3.5	11,603	3.7	11,684	3.6	12,113	3.6	10,840	3.5
初任給調整手当				91	0.0	64	0.0	145	0.0	83	0.0	35	0.0	176	0.1
給料+地域手当+初任給調整手当				304,711	92.6	309,693	91.6	294,770	94.6	302,795	93.3	308,459	92.3	291,661	95.3
扶養手当				8,251	2.5	11,063	3.3	2,641	0.8	8,157	2.5	11,124	3.3	2,326	0.8
住居手当				7,032	2.1	7,553	2.2	5,994	1.9	7,438	2.3	8,202	2.5	5,937	1.9
管理職手当				614	0.2	756	0.2	329	0.1	470	0.1	551	0.2	311	0.1
特殊勤務手当				692	0.2	753	0.2	571	0.2	978	0.3	1,125	0.3	688	0.2
所定内賃金（通勤手当除く）				321,300	97.6	329,817	97.6	304,306	97.7	319,837	98.5	329,461	98.6	300,923	98.3
通勤手当				7,803	2.4	8,095	2.4	7,222	2.3	4,787	1.5	4,651	1.4	5,053	1.7
所定内賃金（通勤手当含む）				329,103	100.0	337,912	100.0	311,529	100.0	324,624	100.0	334,112	100.0	305,976	100.0
時間外勤務手当				38,846	11.8	40,947	12.1	34,653	11.1	47,559	14.7	50,378	15.1	42,020	13.7
休日勤務手当				328	0.1	365	0.1	256	0.1	266	0.1	300	0.1	199	0.1
宿日直手当				162	0.0	173	0.1	139	0.0	14	0.0	12	0.0	18	0.0
夜勤手当				64	0.0	85	0.0	22	0.0	93	0.0	136	0.0	10	0.0
その他手当				2,396	0.7	2,597	0.8	1,995	0.6	1,796	0.6	2,082	0.6	1,234	0.4
給与支給総額				370,899	112.7	382,079	113.1	348,593	111.9	374,352	115.3	387,019	115.8	349,457	114.2

※各費目の構成比は、所定内賃金（通勤手当含む）を100としたときの比率。

パーシェ指数（全国などと年齢構成などをそろえた比較の指数）

- ・年齢構成が高いと一般的に平均賃金も高くなります。賃金の比較では、賃金に影響を与える条件（性、学歴、年齢、勤続年数、職種など）を同一にした方が適切です。これがラスパイレース比較やパーシェ比較と呼ばれる方法です。
- ・一般行政職では、性、学歴、年齢、勤続年数が賃金に影響を与えると考えられますので、これらを同じ条件とした場合の指数を掲載しています。
- ・現業職、交通職は、自治体によって業務構成の違いがあるため、年齢と業務を同じ条件とした指数を掲載しています。
- ・看護職は、年齢と採用時資格区分を同じ条件とした指数を掲載しています。
- ・保育職は、年齢を同じ条件とした指数を掲載しています。

（該当人数が少ない場合、パーシェ指数は指数の信頼性が低下します。5人以下の場合には表示せず、－を付しています）

シート [自治体帳票]
4 ページ

【パーシェ指数】

自治労計および団体区分計（都道府県、政令市、中核市、人口10万人以上市、人口10万人未満市、町村）の人員構成（性、学歴、職種、年齢、勤続など）をあなたの自治体と同一にした場合の平均賃金を計算し、それを100.0としてあなたの自治体の賃金を指数で示したものです。人員構成の違いによる賃金差を取り除いて水準を比較するための指標です。

ラスパイレース指数と似ていますが、ラスパイレース指数では、あなたの自治体の人員構成を自治労計あるいは団体区分計と同一にした場合の平均賃金を計算して比較をします。パーシェ指数の方があなたの自治体の実感に近い結果になると考えられます。

網かけのある欄にあなたの自治体の指数が掲載されています。また、第9十分位数、第1十分位数の欄は、例えば「自治労計を100とすると」の場合には、本調査に参加

自治体の2年前を100とした場合の賃金水準です。
（前回の調査に回答のあった自治体のみ表示されています）
この見本の場合、一般行政職（男女計）の欄が102.6（性・学歴・年齢・勤続年数をそろえた比較）となっています。
2.6%上昇していることになるので、“2021年から改善した”といえます。

↓揃えている条件		給料（調整額含む）			給料＋地域手当＋初任給調整手当			所定内賃金（通勤手当除く）							
		自治労計を 100とすると (自治労計=100)	中核市職を 100とすると (中核市職=100)	2年前を 100とすると (2021年の〇〇市= 100)	自治労計を 100とすると (自治労計=100)	中核市職を 100とすると (中核市職=100)	2年前を 100とすると (2021年の〇〇市= 100)	自治労計を 100とすると (自治労計=100)	中核市職を 100とすると (中核市職=100)	2年前を 100とすると (2021年の〇〇市= 100)					
		第9十分位数 第1十分位数	第9十分位数 第1十分位数	第9十分位数 第1十分位数	第9十分位数 第1十分位数	第9十分位数 第1十分位数	第9十分位数 第1十分位数	第9十分位数 第1十分位数	第9十分位数 第1十分位数	第9十分位数 第1十分位数					
性	一般行政職	100.3	102.5 95.5	99.0	101.9 96.3	102.6	99.0	107.5 92.9	99.0	105.1 95.0	99.0	107.3 92.5	99.0	105.3 94.9	99.0
学歴	男性	99.0	102.1 95.8	99.0	102.1 96.7	99.0	99.0	107.8 92.4	99.0	106.1 94.8	99.0	107.3 92.0	99.0	106.2 94.5	99.0
年齢	女性	100.1	103.6 95.7	103.0	103.0	103.0	99.0	106.9 92.7	99.0	105.9 94.8	99.0	107.3 92.2	99.0	105.5 95.0	99.0
勤続年数															
性	一般行政職	100.6	103.2 95.5	99.0	101.9 96.3	102.6	99.0	107.5 92.9	99.0	105.1 95.0	99.0	107.3 92.5	99.0	105.3 94.9	99.0
学歴	男性	99.0	102.1 95.8	99.0	102.1 96.7	99.0	99.0	107.8 92.4	99.0	106.1 94.8	99.0	107.3 92.0	99.0	106.2 94.5	99.0
年齢	女性	101.9	103.6 95.7	103.0	103.0	103.0	99.0	106.9 92.7	99.0	105.9 94.8	99.0	107.3 92.2	99.0	105.5 95.0	99.0
現業職		100.5	103.2 95.5	99.0	101.9 96.3	102.6	99.0	107.5 92.9	99.0	105.1 95.0	99.0	107.3 92.5	99.0	105.3 94.9	99.0
年齢 業務	清掃	99.0	102.1 95.8	99.0	102.1 96.7	99.0	99.0	107.8 92.4	99.0	106.1 94.8	99.0	107.3 92.0	99.0	106.2 94.5	99.0
	学校給食	99.0	103.6 95.7	103.0	103.0	103.0	99.0	106.9 92.7	99.0	105.9 94.8	99.0	107.3 92.2	99.0	105.5 95.0	99.0
	学校用務	99.0	102.1 95.8	99.0	102.1 96.7	99.0	99.0	107.8 92.4	99.0	106.1 94.8	99.0	107.3 92.0	99.0	106.2 94.5	99.0
	その他	99.0	103.6 95.7	103.0	103.0	103.0	99.0	106.9 92.7	99.0	105.9 94.8	99.0	107.3 92.2	99.0	105.5 95.0	99.0
年齢のみ	保育職	99.0	102.1 95.8	99.0	102.1 96.7	99.0	99.0	107.8 92.4	99.0	106.1 94.8	99.0	107.3 92.0	99.0	106.2 94.5	99.0
年齢 資格	看護職	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢 業務	交通職	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

一般行政職（男女計）の給料について、
「自治労計を100とすると（自治労計=100）」
の欄をみると、100.3となっています。自治体全体の平均賃金を100としたときに、自治体の平均賃金が100.3であることを示しています。100前後であれば、平均的な賃金水準であるといえます。

[第1十分位 95.5]、[第9十分位 102.5]とあります。これは回答のあったすべての自治体での指数を最下位から最上位まで順に並べたとき、下から10%目に相当する値が95.5、上から10%目に相当する値が102.5であることを意味します（8割の自治体の指数が95.5～102.5の範囲にあります）。この範囲から外れた数値となっている場合には、賃金水準がかなり低い、もしくは高いということになります。

※有効回答数が5人以下の場合のパーシェ指数は表示されません。

※パーシェ指数の百分位数は、比較対象となる自治体が10を下回る場合は表示されません。

※「2年前を100とすると」の欄は、2021年に調査対象ではなかった自治体や、調査対象でも該当職種の回答がなかった場合は結果が表示されません。

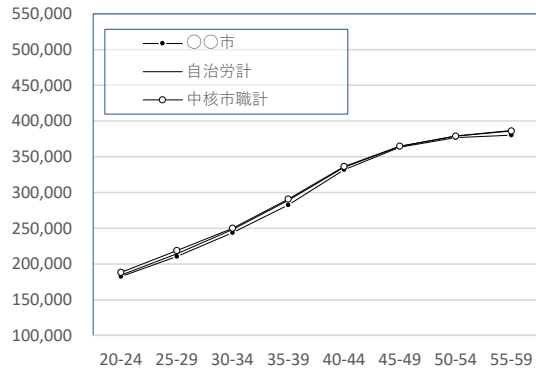
5歳刻みでみた賃金カーブ

[給料]、[給料・地域手当・初任給調整手当の合算額]、[所定内賃金]を掲載しています。
見本の表は、[自治労計]、[団体区分計]と比べたものです。年齢ごとに全国と比べた位置関係がわかります。

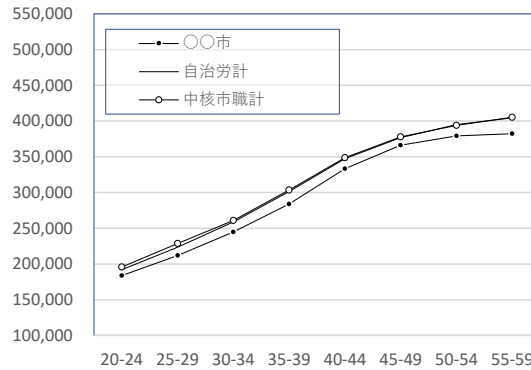
シート [自治体帳票]
4～20 ページ

【一般行政職】（自治労計などとの比較）

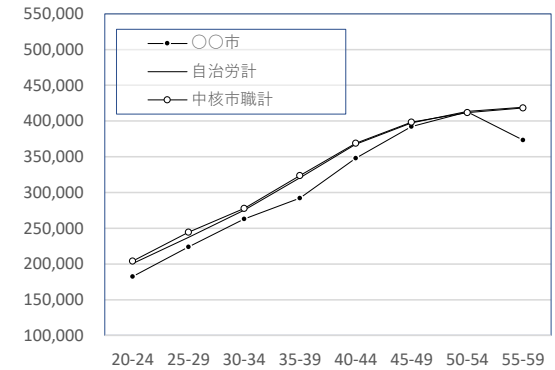
給料（調整額を含む）



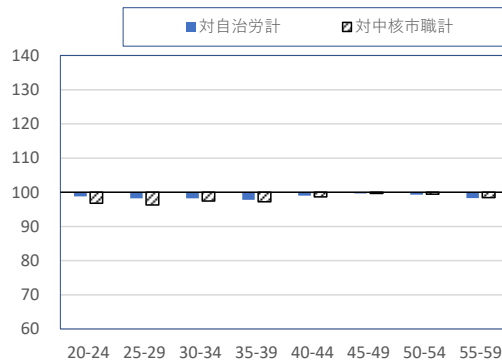
給料・地域手当・初任給調整手当の合算額



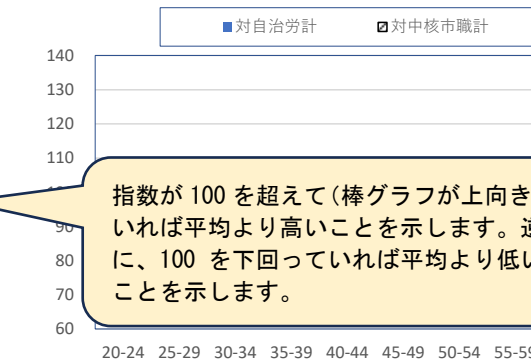
所定内賃金（通勤手当を除く）



(自治労計、中核市職計を100とした指数)

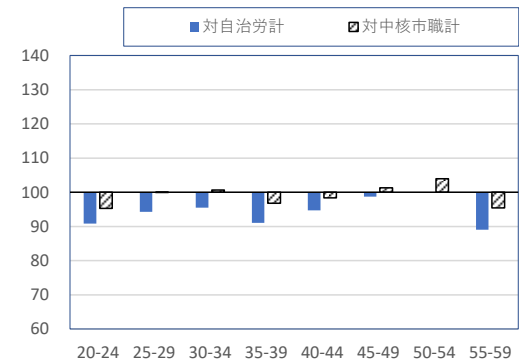


(自治労計、中核市職計を100とした指数)



指数が100を超えて（棒グラフが上向き）
いれば平均より高いことを示します。逆に、
100を下回っていれば平均より低い
ことを示します。

(自治労計、中核市職計を100とした指数)



年齢	〇〇市		自治労計		中核市職計	
	人数	(10)	人数	指数	人数	指数
20-24	182,371	(10)	184,599	98.8	188,400	96.8
25-29	210,603	(10)	214,438	98.2	218,653	96.3
30-34	243,692	(10)	248,146	98.2	250,011	97.5
35-39	282,582	(10)	288,883	97.8	290,596	97.2
40-44	331,894	(10)	335,225	99.0	336,339	98.7
45-49	363,346	(10)	364,540	99.7	364,643	99.6
50-54	376,704	(10)	379,272	99.3	378,783	99.5
55-59	380,179	(10)	386,613	98.3	386,162	98.5

年齢	〇〇市		自治労計		中核市職計	
	人数	指数	人数	指数	人数	指数
20-24	182,847	95.7	192,082	95.7	195,859	93.9
25-29	210,603	92.8	214,438	92.8	218,653	92.8
30-34	243,692	93.8	248,146	93.8	250,011	93.8
35-39	282,582	93.6	288,883	93.6	290,596	93.6
40-44	331,894	95.7	335,225	95.7	336,339	95.7
45-49	363,346	96.9	364,540	96.9	364,643	96.9
50-54	376,704	96.2	379,272	96.2	378,783	96.2
55-59	380,179	94.5	386,613	94.5	386,162	94.5

指数は、[自治労計]、[団体区分計]
の平均値を100とした場合の水準
を示したものです。

年齢	〇〇市		自治労計		中核市職計	
	人数	指数	人数	指数	人数	指数
20-24	182,274	90.8	200,689	90.8	191,339	95.3
25-29	223,940	95.3	237,427	95.3	234,021	100.0
30-34	263,150	97.5	275,412	97.5	270,011	97.5
35-39	292,076	97.2	320,612	97.2	310,596	97.2
40-44	348,009	98.7	367,412	98.7	364,339	98.7
45-49	392,085	99.6	397,272	99.6	394,643	99.6
50-54	412,700	99.5	413,339	99.5	412,783	99.5
55-59	373,400	98.5	419,162	98.5	416,162	98.5

このほかに、
・ [2021年調査] との比較
・ [男女] の比較
・ [職種] の比較
の図表があります。

年齢ごとの級の分布

分布から昇級年齢を把握できます。男女計と男女別があります。
(一般行政職のみ掲載)

シート [分布表]

【年齢別にみた級数の分布】

一般行政職

平均年齢
平均の級数

34.0 歳
2.3 級

	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳	31歳	32歳	33歳	34歳	35歳	36歳	37歳	38歳	39歳	40歳	41歳	42歳	43歳	44歳	45歳	46歳	47歳	48歳	49歳	50歳	51歳	52歳	53歳	54歳	55歳	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	計	
平均	1.0	0.5	1.0	0.5	1.0	1.0	1.0	1.3	1.5	1.7	2.0	2.4	2.4	2.5	3.0	2.8	2.9	2.7	3.0	1.5	2.0	3.0	3.0	1.8	3.8	3.3	3.7	2.0	3.8	4.4	4.4	4.4	4.0	2.0	0.0	2.0	4.0	2.0	2.0	0.0	2.0	0.0	0	2.7	
人数計	3	1	4	1	6	5	5	4	7	7	7	8	5	4	8	6	7	5	3	1	3	5	4	2	4	5	9	4	7	6	6	7	4	2	0	1	2	1	1	0	1	0	171		
1級	3	1	4	1	6	5	5	3	5	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	39		
2級								1	2	4	7	5	2	2	1	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	26	
3級												3	2	2	8	5	6	3	3	1	2	5	4	1	1	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	53
4級																							1	3	2	6	4	6	4	4	4	4	4	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	46	
5級																																												7	
6級																																												0	
7級以上																																												0	

この例では、
29歳は、2級が5人、3級が3人です。
29歳から3級への昇級がはじまっています。

昇級に遅れが生じていないか確認する必要があります。
34歳、35歳に2級の人が残っています。

年齢ごとの採用遅れ年数の分布

採用遅れ年数は、学校を卒業してからすぐに就職したケースと比べた採用までの遅れの年数です。
採用遅れ年数のばらつきは、給料の分布にも影響します。
ある年齢の給料が低い場合には、採用遅れ年数を確認する必要があります。

採用遅れ年数の平均が、30～43歳で長めになっています。

【年齢別にみた採用遅れ年数の分布】

一般行政職

平均採用遅れ年数

34.0 歳
2.3 年

	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳	31歳	32歳	33歳	34歳	35歳	36歳	37歳	38歳	39歳	40歳	41歳	42歳	43歳	44歳	45歳	46歳	47歳	48歳	49歳	50歳	51歳	52歳	53歳	54歳	55歳	56歳	57歳	58歳	59歳	60歳	計			
平均(年)	0.0	0.0	0.0	1.5	0.3	0.9	0.3	1.0	2.5	2.8	0.8	1.4	2.6	3.3	3.0	3.6	2.1	4.5	4.5	3.0	2.0	0.0	1.9	2.8	3.5	3.9	0.6	0.3	4.2	0.4	0.7	0.4	1.0	1.0	0.0	0.5	1.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	2.3			
人数計	3	1	4	1	6	5	5	4	7	7	7	8	5	4	9	6	7	7	3	1	3	5	4	2	4	5	9	4	7	7	6	7	4	2	0	1	2	1	1	1	0	1	0	175			
0年	3	1	4	1	6	5	4	4	2	2	2	3	5	1	2	3	1	2	1	1	1	1	1	2	4	2	2	5	4	5	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	84			
1年							1	1	1	1	3	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	5	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	29		
2年					1			1	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	16		
3年				1			1	3	3	1				1	2	1														1																14	
4年																1	1																	1												4	
5年					1				2				1					1		1		1		1									1												9		
6年								1					1		1			1		1																										4	
7年												1			1				1																											2	
8年															1			2																													3
9年															2																															2	
10年																				1																										1	
11年															1	1									1	1																				4	

30代を中心した年齢層に採用遅れのある人がみられます。

年齢ごとの給料の分布

平均額では埋もれてしまう給料のバラつきを把握できます。
 金額の分布から極端に外れているケースがある場合には、それが妥当なものか、検討する必要があります。
 (ただし、年齢や金額の入力間違いがあり得ることに留意する必要があります)

シート [分布表]

【年齢別にみた給料の分布】

一般行政職

	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	計		
平均(万円)	14.4	7.8	16.3	8.3	17.7	18.5	17.7	19.9	20.4	21.1	22.1	23.3	23.5	24.2	25.4	26.0	26.3	26.5	27.5	12.8	30.2	31.0	30.9	16.4	34.0	32.1	35.2	18.4	35.3	37.3	34.8	38.0	37.6	19.0	0.0	19.1	37.8	19.1	19.1	0.0	18.7	0.0	0.0	27.7		
人数計	3	1	4	1	6	5	5	4	7	7	7	8	5	4	9	6	7	7	3	1	3	5	4	2	4	5	9	4	7	7	6	7	4	2	0	1	2	1	1	0	1	0	175			
44万円以上	0	
43万円以上	0
42万円以上	0	
41万円以上	0	
40万円以上	0	
39万円以上	0	
38万円以上	12	
37万円以上	15	
36万円以上	20	
35万円以上	2	
34万円以上	4		
33万円以上	2		
32万円以上	2		
31万円以上	8		
30万円以上	6		
29万円以上	3		
28万円以上	4		
27万円以上	5		
26万円以上	9		
25万円以上	11		
24万円以上	9		
23万円以上	5		
22万円以上	11		
21万円以上	8		
20万円以上	7		
19万円以上	10		
18万円以上	10		
17万円以上	1		
16万円以上	5		
15万円以上	3		
14万円以上	0		
13万円以上	1		
12万円以上	2		
11万円以上	0		
10万円以上	0		

35歳を例にみると、平均額は26.5万円ですが、実際には24万円台から29万円台にバラついていて、同一年齢で5万円程度の差があります。

分布から外れているようなケースについて、それが妥当なものか、検討する必要があります。